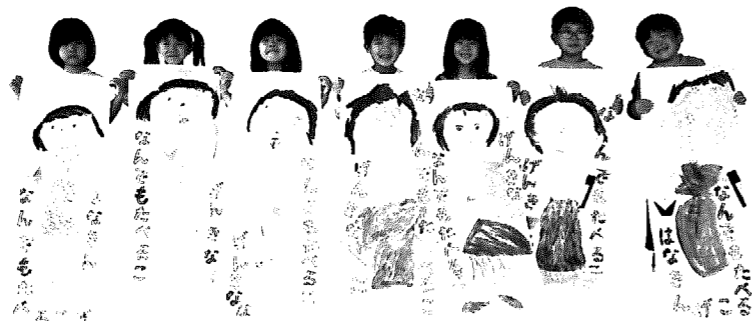


■皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。

総務課企画係(☎82-4111内線207)までご連絡ください。

■この広報紙にあなたが書いていたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。



■左から：おおいわゆかちゃん、えんどうゆうみちゃん、さいとうますみちゃん、ほうわいくやくん、やまだりこちゃん、さのじゅんいちくん、つきおかゆうわくん

ぼくたちの自信作

■和納第二保育園 五歳児
作品：なんでも食べる子
元気な歯



大人気「ホームヘルパー養成講座」
木島了氏講義カリキュラムスタート

～資格取得目指し、63名が受講～

先月9日、公民館で「ホームヘルパー養成講座」の開講式が行われ、63名の受講生が出席する中、半年間にわたる講座をスタートしました。

開講式の冒頭あいさつに立った佐藤村長は「人づくりは村づくりを基本理念としている生涯学習にふさわしい同講座。知識を習得して、介護にかかる広い分野で生かしてもらいたい」と激励。続いて受講生を代表して山田薫さん(西中)が「介護を受ける人がもっと快適に、介護する人がもっと楽にできるよう、7か月間しっかり勉強します」と決意表明し開講式を結びました。

この後、特別養護老人ホーム白寿荘施設長 木島了さんにより「老人福祉の制度とサービス」と題した講義が行われ、介護の現場をアスル同氏のなまの声に、受講生たちは真剣に聞き入っていました。



▲ 真剣な表情の参加者

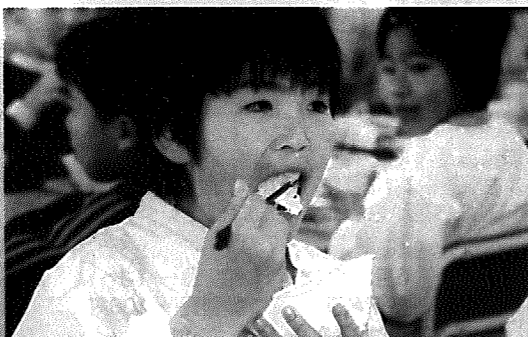
JA越後中央が「コシヒカリ」
100%米給食をプレゼント

～「地元産米をもっとかみしめて」と、経費の一部を助成～

子どもたちにもっとお米に親しんでもらい、地元いわむろ産米のおいしさを再認識してもらおうと、このたび、JA越後中央が学校給食に係る経費の一部を助成することになりました。

村の学校給食は、現在週4回が米飯給食となっており、「雪の精」と「コシヒカリ」のブレンド米が使われていますが、今回の助成により、月に2回、コシヒカリ100%の給食が食べられることになりました。そこで、コシヒカリ100%給食の第1回目となった4月24日、和納小学校わなみホール(食堂)で聞いてみました。

給食当番の児童によって、きれいに盛りつけられた給食は「いただきます」と同時にハシがつけられ、食欲旺盛な子どもたち。「ご飯の味はいつもとちがう?」と尋ねてみると、「いつもよりねばりがあっておいしい」「香りがいい」などの声があちこちで聞かれ、子どもたちの評判は上々の様子でした。



▲ お口いっぱいコシヒカリ



▲ 村長室の様子

皆さんのご意見をお待ちしています!
～第1回開放日、5名が村長と意見交換～

去る、4月28日に第1回目の村長室開放日を設けました。当日は、村民5名の方が村長室を訪れ、村内の公共施設、環境美化、村づくりなどについて佐藤村長と直接意見交換を行いました。今後も貴重なご意見をお聞きするために開放日を設けますので、ぜひ一度村長室においで下さい。

また、村長室専用ファックス(☎82-5727)でもご意見などをお聞きしています。

紙芝居「一木座(いっぽくざ)」が旗揚げ公演
～紙芝居のはじまり、はじまり～

「か～ん、か～ん、かん、かん…」拍子木の軽快なリズムで紙芝居のはじまり、はじまり!『こども読書週間』を締めくくる行事となった、一木座の皆さんによる旗揚げ公演が、先月13日、図書館視聴覚室で開催されました。この一木座、昨年行われた『紙芝居講座』の受講生有志によって結成されたボランティアグループで、この公演が初顔見せ。「緊張して練習どおりにいかなかった」などの声も聞かれましたが、なかなかどうして、素晴らしい出来でしたヨ。



▲ ドキドキの初公演



▲ カードマジックから

新谷「虹かけひろば」マジックショーで竣工祝い
～集落念願の公園完成に、華をそえるキブシ氏のテクニク～

新谷集落に完成した農村公園「虹かけひろば」の竣工式が、先月21日、佐藤村長や周辺集落区長が出席する中、新谷コミュニティセンターで行われました。式典では、小川潔区長が「公園は長年の悲願。子どもたちのふれあいの場として大切に守っていきたい」とあいさつ。モデル事業の最後の竣工に感激もひとしおの様子でした。その後、キブシさん(寺尾MC所属)によるマジックショーが開かれ、そのあざやかな手さばきに大きな拍手がおくられていました。



▲ くもり空にも元気な談志さん

談志家元来村! 6回目の田植祭開催
～少年犯罪から清原選手まで、さえる毒舌、早苗もスクスク～

先月14日、今年で6回目となった「談志のたんぼ田植祭」が、夏井集落ハザ木展望施設脇のたんぼで行われました。100人ほどのファンが待ちわびる中、いつものようにバスで到着した談志さんは早速マイクを握り一席。最近の少年犯罪から清原選手のはなしまで毒舌を連発。訪れたファンをよるこばせました。その後、半ズボンにランニングシャツ姿に着替えた談志さんは、久しぶりにたんぼの感触を味わうかのように終始笑顔で苗を手にしていました。